

メンズパーソナルスタイリスト養成講座



第1講 メンズファッション概要（前編）

講座内容（予定）

- 第1講 メンズファッション概要（前編）
- 第2講 メンズファッション概要（後編）
- 第3講 スーツスタイルマスター（基本編）
- 第4講 スーツスタイルマスター（応用編）
- 第5講 スーツスタイルマスター（提案編）
- 第6講 カジュアルファッションマスター（前編）
- 第7講 カジュアルファッションマスター（中編）
- 第9講 カジュアルファッションマスター（後編）
- 第10講 同行ショッピングマスター（初回カウンセリング～アフターフォローまで）
- 第11講 模擬同行ショッピングテスト（スーツ）
- 第12講 模擬同行ショッピングテスト（カジュアル）

+ α

色彩の基本、ハイブランドの取り入れ方、ファッション小物、Instagramブランディング

パーソナルスタイリストとは？

個人を対象としたファッションコーディネートをした仕事にする職業。買い物同行、提案のみ、ショッピング代行などやり方はさまざま。

通常、スタイリストというと芸能人やキャスターなどメディア関係者、業界人の衣装合わせをする仕事を指すが、一般人対象という店でパーソナルスタイリストとは異なる。

なお、パーソナルスタイリストは一般名称。そのため自由に名乗ることが可能。

※商標登録されているものは勝手に名称使用ができない。

(ex：パーソナルコーディネーター、スーツスタイリストなど)

本講座で扱うファッションカテゴリー（スーツ以外）

メンズファッション

アメカジ



きれい目カジュアル



ストリート



モード



きれい目コーデのベースとなるアイテム





【ジャケット】

スーツ、カジュアルともにコーディネートの中核となるアイテム。季節によって綿、麻、ウールなどさまざまなものがある。色や柄も多種多様。フォーマル～カジュアル寄りまでディテールで使い分けがされる。

【シャツ】

きれい目コーデで必須のアイテム。通常はSML表記または「40-84」などネックサイズ・袖丈で表記されることが多い。色、柄も多種多様。襟の作りやポケットの有無などのディテールで使い分けされる。

【パンツ】

デニムやチノ、スラックスに大別される。ウエストサイズ以外で気にすべきはワタリ幅～膝下にかけての幅。年齢・体型で使い分ける。トップスとのバランスが重要。



【ニット・ベスト・カーディガン】

ジャケットスタイルのテイストを調整するアイテム。

ジャケットとシャツの間に挟むことでスタイリングに表情を持たせることができる。

【シューズ】

スニーカーと革靴に大別される。最近ではスニーカー登場率が高め。ただし、あくまでベースは革靴。革靴のディテールで最フォーマル～カジュアルスタイルまで調整する。

【小物アイテム】

腕時計、バッグ、ポケットチーフ、アクセサリなど洋服以外のもの、スタイリングに「クセ足し」をするもの。

特に腕時計は男性が身につけることができる数少ない小物アイテム。ブランドやどのモデルを使うかによりその人のキャラクターを位置付けることができる。

メンズファッションで最も重要な3要素

1. サイズ感

2. 季節感

3. TPPO

サイズ感について

どんなに良いアイテムを着てもサイズが合っていないと全てが台無しになってしまいます。

ex) ダボダボのアルマーニのスーツよりジャストサイズのスーツカンパニーの方がはるかにステキに見える。



前提として

サイズ感にもトレンドがある。

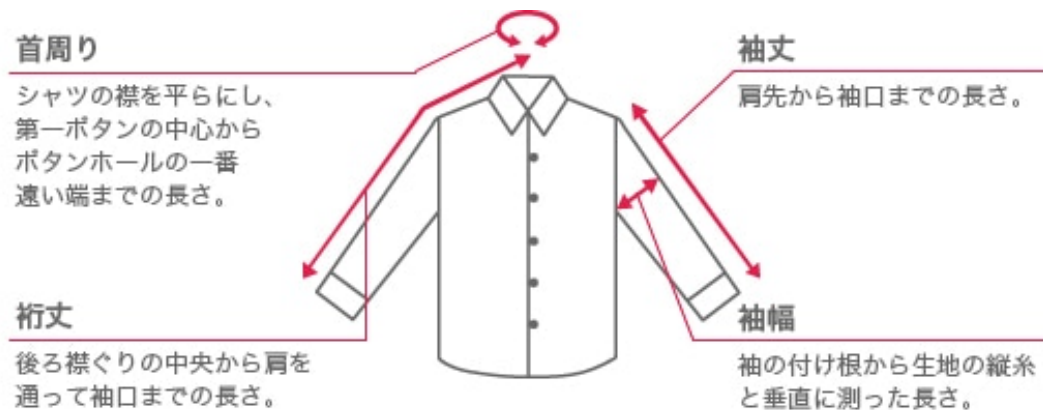
ex) 2000前半～2018年くらいまで→タイトフィットがトレンド。
しかし、2019年以降はルーズサイズが基本に。

本講座では、それらトレンドを押さえた上で、
スタイリストとして提案すべきジャストサイズ
の見立てを学びます。

メンズファッションのサイズ表記

日本ではS、M、L表記が一般的。

	XS	S	M	L	XL	XXL
着丈	74	76	78	80	83	84
衿丈	79.5	81.5	84	86.5	89	91
肩幅	46	47.5	49	50.5	52.5	54.5
身幅	53	56	59	62	66	70
首周り	39		41	43	45	47



参照：ユニクロのシャツ表記

インポート（海外）のサイズ表記



ex) ジャケットのサイズ

トップス										
イタリアサイズ	42	44	46	48	50	52	54	56	58	60
日本サイズ	XS	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL	5XL	
ネックサイズ	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46~47

上記はあくまで目安。実際はブランドごとに微差があります。

数値は胸囲の平置き長さ（cm）を表しています。

ex) サイズ46→ 胸囲：46×2=92cm。

各サイズ表記はどこで登場する？

【S、M、L表記】

国内メーカー、ブランドで主に使われる。

ex) ユニクロ、無印良品、GUなど。GAPなどのインポートブランドもこの表記を使うことがあるが、サイズ感は1サイズ程度異なっている場合があるため注意必要。

【イタリア表記】

BEAMS、SHIPS、ユナイテッドアローズなどの主要セレクトショップはほとんどがこの表記。

(理由)

インポートアイテムの大半はMade in Italy.であるため、この表記が使われている。セレクトショップオリジナルのアイテムもこれにならって同様の表記をしている。

質疑応答タイム

